

## 特命Report 継続は力なり ～日々是改善～

### 最前線

## 『きたかみ Ping!Pong!Pang!祭』



1月27日、北上市「日本現代詩歌文学館」を会場に、「第4回北上市業務改善改革実践運動発表会-きたかみPing!Pong!Pang!祭」が開催されました。

前月号で北上市の高橋範行さんからご紹介があったとおり熱気＆遊び心に満ちた内容で、終始圧倒されました。。。

今回のピンポンパン祭にも岩手県内外の自治体、更には京都府精華町の皆さんも観覧にきました。わがOMメンバーとしても山形市の後藤好邦さん、大場俊幸さん、曾田浩明さん、栗原市から西村晃さん、佐藤淳さん、鈴木敬の6名が参加し、12チームの発表事例を観覧させていただきました。また、懇親会には山形市の奥山敏行さんも駆けつけ、大いに盛り上がりました。

今回のニューズレターでは、東北の業務改善運動をリードするピンポンパン祭の模様を紹介します。



### 正統派あり、寸劇ありの素晴らしいパフォーマンスの数々！

各職場で行われた業務改善事例を発表し合うことで、いいものは真似る、更には新たな業務改善の発想・気づきに繋がっていく、まさに業務改善の心の連鎖が生まれるイベントだと感じました。更にこのピンポンパン祭は、公募による実行委員会が中心となり開催されているもので、やらされ感一切なしで企画・運営されています。観る者を魅了する楽しい雰囲気や醸し出す秘密はそこにあるのかもしれませんが、とにかくそこに携わるすべての方が楽しく、業務改善をしていこうという心が伝わってきました。今回の大賞は、水道水の異臭味対策を改良を加えながら継続的に実践した上水道課北上川浄水場チームが受賞しましたが、発表された12チームのプレゼンは、正統派あり、寸劇を取り入れたものもあり、それぞれの味があふれる素晴らしいパフォーマンスでした。

### わたしの コメント！

栗原市  
佐藤 淳くん

今回、初めてピンポンパン祭に参加させていただいて、発表内容はもちろん、発表方法も、劇をして取り組み内容をよりイメージしやすくする工夫をしているなど、驚かされるものばかりでした。特に驚いたのが、雰囲気です。

ステージ上の発表者だけでなく、客席にいる市長さんや各部の部長さん方も含め、会場全体が楽しい雰囲気の中で改善内容の発表をしているのを見ただけで、普段から業務改善のしやすい環境がつけられているのではないかと感じ、羨ましく思いました。（今の栗原市であのような雰囲気をつくるのは難しいと思います。）

私の周りでも改善すべき点はたくさんあります。例えば、発表にもあった「わかりやすい窓口」。現在窓口業務を担当しているため、毎日市民の方が、様々な手続きや相談に来庁されます。その相談等を行うカウンターの上にはチラシが雑然と並べられ、壁には隙間なくポスターが“貼ればいい”とばかりに何でもただ貼っている。非常にごちゃごちゃした状況になっていました。（ちなみに、ピンポンパン祭から戻った後、窓口にあったチラシやポスターを整理したので、現在はわりときれいになっています。）

このような状況で仕事をしていても、それを直そうともせずそのままにしている。そういう自分の“意識の低さ”を感じ、とても恥ずかしくなりました。

今までは、“業務改善”という言葉を知ると、劇的な変化（例えば今までやっていた作業量が10分の1になるなど）をイメージし、“取り組みにくいもの”と自分で勝手に判断していましたが、そんなに大げさに考えず、まずは身近なところの“ちょっとした改善”から始めていくことで、自分自身だけでなく、周りの意識も変えていくことが必要と感じました。そういった意識が浸透していくには、まだまだ時間がかかると思いますが、自分の身近なところから少しずつ変えていきたいです。



↑大賞を受賞した上水道課の千葉裕人さん。  
落ち着いた語り口調が印象に残る素晴らしいプレゼンでした。

### 佐々木範久さんもプレゼンターとして奮闘！！

OMメンバー佐々木範久さんも地域づくり課による『会議力向上作戦「ファシ・グラ」チャレンジ』のプレゼンターとして舞台に立ちました。

普段の会議の持ち方をファシリテーターとグラフィッカーを置くことで、どこか議論の内容が見えない空中戦の会議を地上戦に転換し、課題解決に向けた参加者の意見を引き出す形に改善した内容のものでした。惜しくも入賞には至りませんでしたが、すばらしいプレゼンを披露していただきました☆

（太吉くんの茂木さん役も良かったですよ♪）



## ピンポンパン・リポート



北上市  
佐藤 美和子 さん

北上市業務改善改革推進委員の佐藤美和子です。

### ① 推進委員とは？

推進委員は、今年度は15名のメンバーで、

◆ニュースの発行

◆若手へ業務改善改革運動について説明・PR

◆改善に取り組む職場を増やす仕掛けづくり

◆祭りの準備・運営 などを行ってきました。

※政策企画課の事務局がバックで推進委員の活動支援をしてくれています。

! New

! New



### ② 業務改善改革運動とは？

平成18年度から、職員の自由な発想の下に事務の改善や職場の活性化を目指す業務改善改革運動がスタートしました。この運動は、職員が自ら発表し、業務の効率化や職場の活性化、市民サービス向上を目指す取り組みです。

●Ping! …仕事の改善点に「ピン」と気がつく人材づくり

●Pong! …アイデアを「ボン」と出せる気軽に話せる環境づくり

●Pang! …思わず「パン」と手を叩く改善内容

### ③ Ping!Pong!Pang!祭とは？

先日、1月27日(水)に日本現代詩歌文学館で、第4回北上市業務改善改革推進運動発表会**Ping!Pong!Pang!**祭が開催されました。市民や職員、市内外の行政関係者ら210人が見守る中、部内推薦や業務改善推進委員推薦を受けた**12チーム**(エントリー数は54)が、業務改善の取り組みをアピールしました。審査員を務めた伊藤彬市長や川義也副市長、宮山和広カルソニックカンセイ岩手代表取締役社長からは、「身近な工夫の積み重ねが大切」、「もう少し改善の効果を知りたい」、「まずは気づくことが重要」等の感想が聞かれました。そして、みごと最優秀賞「**Ping! Pong! Pang! 大賞**」を受賞したのは、**上水道課北上川浄水場チーム**！(同チームは東京中野区で開催される全国大会に出場します。)

#### 【祭審査結果】

- ◆Ping! Pong! Pang! 大賞…上水道課北上川浄水場
- ◆Ping! Pong! Pang! 賞…北上地区消防組合
- ◆Ping! Pong! Pang! 賞…横川目幼稚園
- ◆パフォーマンス賞…長寿社会課&地域包括支援センター
- ◆YAAるぞ賞…生活環境課
- ◆応援ビデオ賞…上水道課
- ◆オーディエンス賞…北上地区消防組合
- ◆報告書大賞…市民登録課



#### ASADA TIMERの導入!!

各プレゼンの合間に各部長さん方からの一言コメントをもらう場面で登場したその名も「ASADA TIMER」

実在する某部長さんをモチーフに、コメント時間の短縮のために導入されたものです。さすが運営方法も改善されています！…が、ここまでやってしまうのが凄い!!



#### 熱演の陰に実力者あり!?

長寿社会課・地域包括支援センターの皆さんによる「おじいちゃん、おばあちゃんに分かりやすい窓口づくり」の実践発表の1コマ。おじいさん役は課長さん・課長補佐さん。熱演の陰には、脚本・監督を担当した佐藤美和子さんの鬼のシゴキがあったとか、無かったとか。。



#### 部長もタジタジ。。

←司会を務めた長鈴さん。

部長さんからの一言コメントのインタビューの際には部長さんの私生活の一面をあれこれ紹介。コメントに対する“かえし”もサイコー☆部長さん方の冷や汗もんの苦笑いが印象的でした!



## 祭のあとの達成感

盛大に開催されたピンポンパン祭。しかしそれ以上にその後の懇親会は大いに盛り上がりました。参加された方々の達成感に満ちた笑顔はすごく輝いていました。まぶしいぐらいに。

そんな皆さんの笑顔と、参加したOMメンバーの様子などを記憶のある範囲内で紹介します。(苦笑)



## わたしのコメント！

京都府 精華町  
栢木 裕子 さん



今回、初めてピンポンパン祭りに参加させていただきましたが、率直にとっても感動しました。

発表の内容もさることながら、映像や音響、司会なども含め、見ている人を飽かさせない発表会でした。そして何より！！北上市のみさんの明るく楽しくまたモチベーション高く活動されている姿に一番感動しました。

見ているだけでやる気とパワーをいただいた感じです。

東北って気温は寒いけど…、熱いひと多いなあ～って思いました。また、日々の業務の中でちょっとした改善をするだけで、仕事をしやすかったり、ひいては職場の活性化やサービス向上に繋がるということを改めて感じました。

精華町ではまだこうした改善運動はできていませんが、ピンポンパン祭り参加をきっかけに日々の業務改善や意識改革に繋がるような活動ができればと思っています。

初東北、初ピンポン！！ととっても楽しく、また刺激的でもありました。または是非参

## 山形賞は地域づくり課へ！！

今回、こっそり山形賞と栗原賞を用意。山形賞は地域づくり課の皆さんが受賞しました☆

栗原賞は、ピンポンパン祭を企画・運営された実行委員会の皆さんへ授与しました☆

## 曾田4コマ劇場をご覧あれ！

①懇親会の席で、山形市の面々から今日の感想を述べた場面。  
この時は、ちょっと緊張気味の曾田氏。

②宴も進み、大好きな日本酒にご満悦の曾田氏。この時のテンションは最高潮☆  
どうですか、素敵な笑顔ですねえ～。  
奥ちゃんといい勝負してますよ☆

③1次会のエンディング。花笠締めをするかと思ったら、黒田節(?)を披露し始めてしまった曾田氏。  
ついには菊池さんにマイクを取り上げられ。(菊池さん、笑顔だったけど結構、力入ったよ)後藤さんも苦笑い。

④そして……

。。。。。。 堕ちた

それでも、最後は気力を振り絞り、花笠締めできましたとさ。  
チャンチャン♪

## まぶしいぜ！ 高橋委員長！！

企画・運営された実行委員会の委員長として、しっかり牽引さらた高橋範行さん。  
どうですか、この充実感に満ちた笑顔☆☆

## こっちもまぶしいぜ！ 奥ちゃん！！

懇親会から合流の奥山敏行さん。  
なんと、せっかくの手土産を新幹線に忘れてきた。。。という土産話とともに颯爽と登場しました☆☆☆





↑OM作戦会議？



↑「アニキ、合コンの時間です！」  
「よしっ、行こかあ」by章太



↑OM作戦会議？ その2

## KAIZENの輪は さらに全国へ！

3月19日(土)、第4回全国都市改善改革実践事例発表会「改船 なかの20丸」が開催されます。

今回の発表自治体は、過去最高の20自治体。東北からは北上市、山形市の2自治体が参加します。

なお発表会には、どなたでも参加していただけます。きっと、すべての参加者に感動と改善のためのヒントを与えてくれるイベントになると思います。

OMからも北上市、山形市を中心に多数のメンバーが参加することが考えられます。

まだ開催まで時間がありますので、これまで参加したことのない方も、是非、参加についてご検討いただければと思います。

更に、翌日の3月20日(土)には、自主勉強グループの全国大会

の開催を計画中とのこと。(詳細が決まりしだい後藤さんからお知らせがあると思います。

1. 大会名 『第4回全国都市改善改革実践事例発表会』
2. 日 時 平成22年3月19日(金)12:45～17:30
3. 会 場 中野ZERO 大ホール  
東京都中野区中野二丁目9番7号  
(JR中野駅から徒歩8分)
4. 懇親会 中野サンプラザ クレセントルームにて  
18時30分より  
※ご都合の付く方は是非ご参加あれ！(会費制)
5. 申込み 次の内容を明記の上、後藤さんへご連絡を！  
①自治体名・会社名 ②所属、役職  
③氏名 ④連絡先 ⑤懇親会参加の可否

## Yell ～エール～

北上市 菊池 明敏 氏



ご覧になった皆さまの印象はいかがでしたでしょうか。

4次会で遠くは京都精華町からの職員4名御一行様、感想を聞いたところ「うーん、なかなか出来ないよな。ハードル高い。」と・・・

確かに始めるためには色々な要素は必要かもしれません。首長の理解、上司の理解、一歩踏み出す若い奴ら。しかしながら、コアとなる馬鹿が数人いりゃ、なんとかなるという想いが私にはあります。

まず、企画部門から変なのを一人取り込んで、上を説得する工作をする。それには(汚い手かそうでないかは別として)石原先生や尼崎市吉田氏などを利用(笑)して、首長騙し、上司騙し・・・あとは他団体の改善発表会を皆で見に行く(出来れば上司を騙して一緒に連れて行く)

とにかくあの手この手で皆、騙して「とりあえずなんとか1回だけ！」と。1回やったらこっちのもん。後は「大いなるマンネリ」で行けばいい。それだけしてやる価値はあるか？そりやありますって！終わった後の飲み会の楽しさったらそりやハンパじゃありませんぜ！

実行委員の昂揚感はホント普通じゃない。役所の仕事してて、こんな経験はなかなかありません。こういった経験が無くて一生、役所のルーティンワークだけで生きてく公務員がほとんどではないでしょうか。そういう公務員人生って面白いですか？残念ながら私にはどーも理解不能。

一歩踏み出すのは往々にして痛みを伴うかもしれないけれど、一歩出さなかったら何も起こらない、何も変わらない。昨日のようなことが出来る若手は一歩を踏み出す勇気を持つのではなからうか。

そいつらが増殖していったときに、北上市役所はハイパーになっているのではなからうか。元気なメゲない奴らがたくさんいる役所は一味もふた味も違ってくるのではないだろうかと思えることが良くあります。

そういうのが、組織風土、組織文化になって行くのだと思うところ。(ML投稿文より)





## 第2回

OM内外の有識者の方々から先進的な取組事例紹介や問題提起、筆者の思いなど、OMIに「風」を吹き込んでいただきます。その風に触れたとき、皆さんは何を思い、何を感じるでしょうか。

# 改革改善の火を灯し、東北全体を燃え 上がらすことを祈念して

兵庫県尼崎市

企画財政局 行政経営推進室 課長補佐 立石 孝裕 氏



## 仕事と思うな、人生と思え！

みなさんこんにちは。兵庫県尼崎市役所の立石です。  
今回は、山形市役所の後藤さんの紹介で、投稿させていただくことになりました。よろしくお願いいたします。

尼崎市では、職員が担当する業務改善を運動で楽しみながら取り組む、全庁的改革改善運動というものを平成15年度から実施しています。YAAるぞ運動と紹介した方がご存知の方も多いと思いますが、ちなみに、私、そのYAAるぞ運動の第2回、第3回グランプリを受賞した「分別戦隊ゴミワケルンジャー」の夫です。その業務改善運動で山形市や北上市のみなさんとご縁ができて、先日の木村俊昭さんの講演会に参加させていただきました。

私の好きな言葉は、「仕事と思うな、人生と思え」です。

これは元中学校体育教師の原田隆史さんの言葉で、彼は大阪の荒れた中学校の陸上部で全国制覇を何回も成し遂げた先生です。生徒達に日本一という夢を持たせ、夢は実現できることを子ども達に身をもって伝えながら、生徒や学校を立て直してこられました。本もたくさん出されていますのでご覧ください。

ここで、みなさんはこんな風に思うことはありませんか？「よその職場と比べてうちの職場は何でこんなにしんどいのか」と。でも「人生」と思えば、これは試練なんだと納得できませんか(笑)？私はこの言葉で自分を納得させることができまして、忘れないようにメールの署名にも付けております。(先生に直々に申し出て、許可も得ております)

この言葉が仕事にも生きています。私達の部署は「行政経営推進室」という、いわゆる行政改革を進める部署で、事業費のカットや処遇の見直しなど、現場の職員のみなさんには煙たがられる部署です。この部署で、先述の全庁的な業務改善運動を運営しています。業務改善運動は、職員が業務改善運動を通じて仕事を見つめ直し、仕事をするに当たって常に改革改善を意識する人材、職場風土を育成するものです。

尼崎市では運動への参加は自主性に任せていますので、参加いただくには、個々の信頼関係なしに事は成しえませんが、そのため参加する職場のみなさんが、いかに気持ちよく運動ができるかを常に考えて、支援してきました。これは前任者からの受け売りでもあるんですが、そうした対応を重ねていくうちに、現場のみなさんとの信頼関係が少しずつ築けてきたかと思えます。



## －改革改善－ 心の火のバトンタッチ

例えば、18年度に山形市役所の業務改善発表会に事例発表にも参加した公有財産の売却チームは、NOx、PM法で市内を走れなくなった公用車をスクラップではなく、競売に掛け、財政に貢献するというものでした。そのチームのリーダーは、翌年、「自分達は運動に参加して、山形市で発表させてもらうなど、非常にいい思いをしたので、この経験をうちの職員に還元したくて、若手には厳しく指導しています」と話していました。彼の心に改革改善の火が灯りました。そして翌年、その部署から出てきたチームは、尼崎市では市内の細街路までごみを各戸収集している利点を活かして、ごみ収集車の壁面にラッピング広告を募集し、市の財政に貢献するというものでした。彼らはごみ収集を終えた作業後にスーツに着替え、広告採りに企業を回っているのです。このチームは優秀チームとして福井市の発表会に事例発表に派遣いただきましたが、福井市のみなさんからの評価も高く、心の火をつけることができたようです。そして、うれしいことに、翌年度、さらに今年度も同じ部署から違う方がエントリーしてきており、心の火のバトンタッチが生まれてきています。

## 丁寧な対応から生まれる改革改善の火

改革改善運動を3年間担当し、人の気持ちを変えるのは非常に難しいですが、仕事と思わず、これが人生なんだと一つ一つ丁寧に対応していくうちに、人の心に改革改善の火が灯り、燃え広がることを、身をもって体験できました。

昨年の10月に山形を訪れて、東北まづくりオフサイトミーティングのみなさんの活動に参加し、改めてその主旨、企画が素晴らしいと感じています。この取組が東北各地の市職員の心に改善の火を灯し、東北全体を燃え上がらすことを祈念しております。

**TATE QLO**

**タテクロは、素材もデザインもモデルもハイクオリティ！**

メリノウールバートネックセーター フリースフルジップジャケット

**WOMEN** **MEN**

**新春大感謝 ¥2,010**

ストレンジャークロウ ジャケット

**WOMEN**

フリースフルバートネックセーター

**MEN**

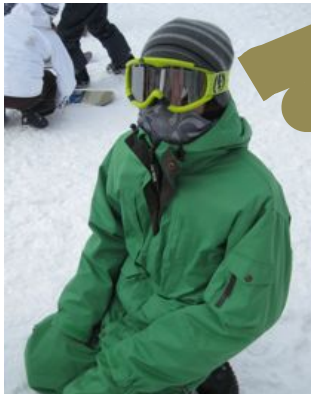
タテクロあまがさき店  
尼崎市塚口本町1-28-12  
立石孝裕・由紀江  
06(6426)8258  
営業時間 10時～17時 年中無休  
tatechin0208@yahoo.co.jp

**タテクロ**



## OMの素材

OMの”素”である会員皆さんの自己紹介コーナーです。  
素晴らしいOMの素材が調和したとき、どのようなハーモニーが奏でられるのでしょうか。



## No 23 後藤 正樹

Masaki Goto

後藤正樹(ゴトウマサキ)  
所属 栗原市総務部人事課付け  
(宮城県総務部市町村課)  
経歴 平成8年に旧一迫町採用、  
その後、栗原市の合併を  
挟みますが10年間教育関  
係、企画課3年、今年度より  
宮城県に派遣

◆好き ボード、たまにホッケーすること、週末の  
夕方からレゲエを 聴きながらビールを  
飲むこと、部活みたいなノリ、  
ハイスタ、シャワー

◆嫌い めんどくさい事、寒いところ、怖い話、  
口だけの人

◆今年度から宮城県の市町村課に派遣され、  
日々勉強している最中です。  
せっかくの仙台ライフを楽しもうと思った4月  
それが、寮→県庁→寮→県庁 の毎日  
坊主に近かった髪も切れず、やっと最近通い始めたのは歯科医  
でした(笑)  
でも、それなりに楽しいです。あと1年あるので、また違う景色を見て  
みたいです。



## No 51 大場 俊幸

Toshiyuki Oba

山形市役所 生活福祉課 障がい福祉係  
大場俊幸(Toshiyuki Ohba)

## ★転機★

16歳 男子高時代。寸止め空手に物足りず、ボクシング部に入部しました。  
19歳 超楽しかった某国立大の中退を決断。再受験して東京に行きました  
23歳 豪・米・英への短期留学や海外放浪を経験。人生観変わりました  
23歳 祖父母と最後の時間を過ごすため、故郷に戻り、山形市役所に入庁  
しました  
27歳 結婚して、夢だった世界一周をしました。20代で20カ国の目標達成。  
28歳 長男 航(わたる)誕生。来年、ハワイ島のキラウエア火山へ連れていき  
ます。

## ★Love&amp;Free★

皆さんはじめまして、山形市の大場俊幸です。  
クリスマス生まれの29歳、やぎ座のB型です。  
性格は、楽観的なベテラン、かつリアリスト  
です。言葉でも身体でも、ガチンコの殴り合いが  
好きです。得意不得意がハッキリしているほう  
です。酒・タバコ・ギャンブル・女性・キレイごとが  
苦手です。  
趣味は旅です。人生は旅だと思っています。  
せっかく地球に生まれて、数十年という時間を  
もらったので、もっともっとすごい世界を旅して、  
すごい人達に会いたいと思います。  
何かに感動して心が熱くなる瞬間が好きです。「頭はCOOLに、心はHOTに」を  
心掛けています。自分の生きられる時間を逆算して、  
子どもたち(と山形と東北)の未来のために、今やるべきことを皆さんと一緒に  
がんばります。どうぞよろしくお願いします。



## No 10 石田 知世

Chise Ishida

◆読み方⇒ ともよ×  
ちせ ○  
◆1983年5月24日生  
◆所属 北上市役所  
健康増進課 母子保健係  
保健師  
増進課に配属されて3年目  
(もうすぐ4年目になる)

◆なんと、この間入籍して名字が変わったばかりです。(高橋→石田)  
まだ新しい名字に違和感を感じつつ、旧姓と使い分けながら過ごして  
います。

自己紹介と言ってもとくに特徴のある人間ではないので厳しいところ  
ですが、ノーマルでいることを心がけている、または、そうしかられない  
平々凡々な人間です。

あえて趣味とかもなく(長続きしない性格だとわかったので)、日々出  
会う瞬間を楽しめたらいいなあ～と思いながらラク～に生きています。

いつも胸に思い描いて過ごしていることは、とにかく自分の知らない国  
へ行って日本では触れることの出来ない文化に触れたい、ということ。  
だから、目標は2年に1回はどこかの国へ行って「わお～！」と言ってくる  
こと。

仕事に関して言えば、保健師として”もやもや～”と複雑な想いを抱き  
ながら仕事をしているのが現実です。

でもいつか”すっきり”のために、コツコツ進んではまた戻りを繰り返し  
ています。

こんな私です。



## No79 佐藤 洋輔

Yosuke Sato

◆所属 酒田市農林水産部農政課  
水田営農対策係 主事  
◆年齢:32歳  
◆経歴:  
入庁15年目ですが市民課3年、  
水道局11年、農政課1年目です。  
役所生活のほとんどを公営企業  
職員として過ごした上に、異動で、

いきなり事業課へ異動したため四苦八苦の毎日を過ごしています。  
水道局では、お客様サービス部門に8年、経営企画部門に3年所  
属。経営企画部門に所属している際に経理の仕事をしていたた  
め、日商簿記3級を取得、最終年度に水道局の評価体系の立案  
なども経験させていただきました。

◆趣味:スポーツは全般的に得意としておりますが、20代の無理が  
たたり腰痛が悪化。最近は腰痛予防の水泳に没頭しています。

◆写真:リアルな写真を載せるのは恥ずかしかったので、妻がイラス  
トレーターで遊んでいた顔写真を掲載させていただきました。  
(逆に恥ずかしいような・・・)

◆最後に:まだ、OMの活動に参加できていませんが、よりよい市民  
サービスが出来るよう、機会をとりえて皆さんと切磋琢磨してい  
きたいと考えておりますので、よろしくお願いいたしますm(\_ )m

次予  
告回

第3回ミニ勉強会

【日 時】平成22年2月27日(土)13:00~17:00

【会 場】仙台市「NPOプラザ」第2会議室

【テーマ】「業務改善」

【内 容】

- 13:00 開会・自己紹介  
13:10 『業務改善運動の動き〜DNA・YAAぞ・はな☆ぐら・Ping!Pong!Pang!』  
13:45 『尼崎市の事例に学ぶ 改善改革の必要性』(動画講演)  
講師: 尼崎市企画財政局  
行政経営室 課長 吉田淳史氏  
14:50 業務改善事例・動画上映  
→ 尼崎市・北上市・名古屋山形市  
の事例などを上映する予定  
15:20 グループワーク  
テーマ: 「自分の職場(仕事)を  
こう変えたい」  
17:00 閉会  
17:45 懇親会(※別会場: 仙台駅前)

ミニ勉強会、  
行かなきゃ！

あつ  
そう  
だ

今回は、「業務改善」をテーマとして、全国的な業務改善の動きや「改善の伝道師」として全国を駆け回っている尼崎市の吉田淳史氏の動画講演を行います。更に、北上市の佐々木範久さん、高橋直子さんをファシリテーターとして、「グループワーク」を予定しております。グループワークは初の試みですが、皆さんとの意見交換の中から、「自分の仕事」を振り返ってみる良い機会になると思いますので、ぜひ皆さんの参加をお待ちしております☆

【申込み: 2月15日(月)まで】

必殺お世話人(後藤好邦・佐々木範久・松永隆・鈴木敬)までご一報を☆

特命Report ②  
最前線

はじめの…いいいっぽ(一步)!!

今、酒田市が動き始めた☆

酒田市まちづくり推進課 五十嵐 康達 さん

12月某日、市役所の若手? 職員全員に送られた1通のメール…「★自分が変わるための第一歩★【募集】市役所若手職員による自主勉強会の立ち上げについて」発起人・本間義紀/松永隆…ちょっと長くて…ちょっとくどい…けれど温度を感じることもできるそのメール…

みんな、このメールを見てどう思うだろう…この温度は伝わるだろうか…それとも読み捨てられただろうか…自分の反応はさておき、周りがどう反応するかに興味がいく…

「見ましたメール? 強制加入ですか?」発起人との関係を知る後輩からの問いに自分の温度は悟られないよう、照れ隠しながらウソと本音の半分混ざった答えをした自分に少し幻滅…正直10人ちょっとか…なんとなく顔ぶれが目につく…

次に届いた松永さんから参加者へのお礼のメール…うれしい言葉に絵文字(ガラじゃないのに良く使う)のついたメールには30人を超える名簿が…後に本間さん(OMの通り名では長老?)と交わした言葉「よくこんなに集まったね」「それだけストレスたまってるやつが多いってことだろう」…そうなのか、と自分の思いに重ねる…



↑ 投稿者の五十嵐さん(36歳)



1月某日、はじめての集会(? 適切な表現が…族の集まりかよ…族って…古っ)に集まったのは最終的に積み上がった50人の名簿(発起人&顧問含む)から37人。

皆を前に発起人の思い…相変わらず長く、くどい…重くなる空気…でも確かに伝わってくる温度…皆の思い…「この人になら付いていけると思っているから」…

「漠然とだけこのままじゃいけないとずっと思っていた」…「前からこういつた会があったら思っていた」…想像をはるかに超える温度を持った参加者の言葉…でも実は自分もすごく共感している…「ほんとは感じている熱い思いを斜に構えて隠してきた世代」…分かる…だけどうして集まった。本間さんいわく、ここに集まった若手は失われた世代な

んだとか…失ったものなら取り戻してみたい…「松永さんってあんな人だったんだ」…「いや無理してるかな」…「いやあの人も変わったのかも」…自分を変えるための第1歩、まだまだ小さな一歩、OMの背中はまだ遠い…だけに見える…千里の道も一歩から、目指すは市役所を吹き抜ける風、そして地域に飛び出していこう。OMの皆さま、酒田市役所に若手の自主勉強会が立ち上がりました。思いを伝えあって終わった最初でしたが、これから活動を重ねていきます。名前もまだない(今のところ便宜的に「どMの会」…)よちよち歩きのグループですが、どうぞよろしく願います。

